

エアコンの整備についての要望

令和3年度学生代表者会議委員

立岩利浩

中島咲

難波一真

宮口大登

背景

夏季において主に図書館、総合研究棟
2（沿岸環境科学研究センター）の冷房の
効きが悪いため改善してほしいという意見
があった。

学生生活に影響を及ぼすと判断した
ため要望として取り上げた。

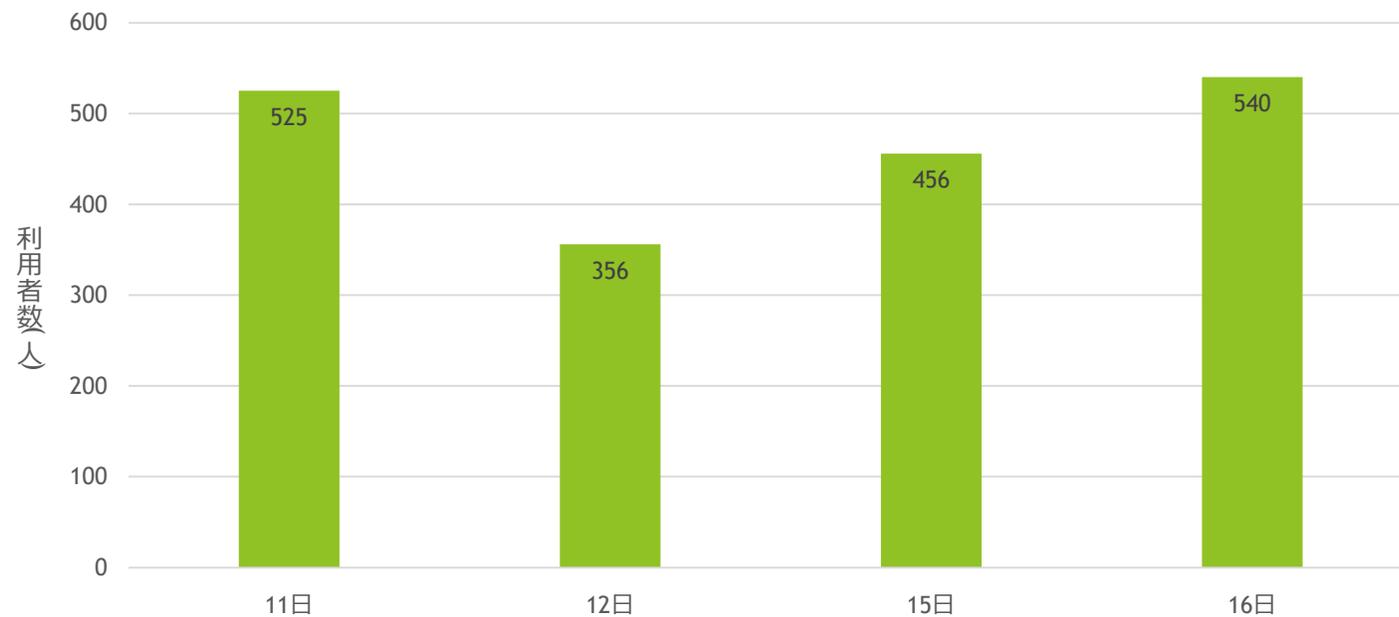
要望

- ① エアコンの点検・修理
- ② エアコンの利用条件の改善

図書館の利用状況①

城北地区図書館：500人前後／日

令和3年11月11日～16日の利用者数



今夏、エアコンの調子が悪い時があった

※12日(金)は学祭期間

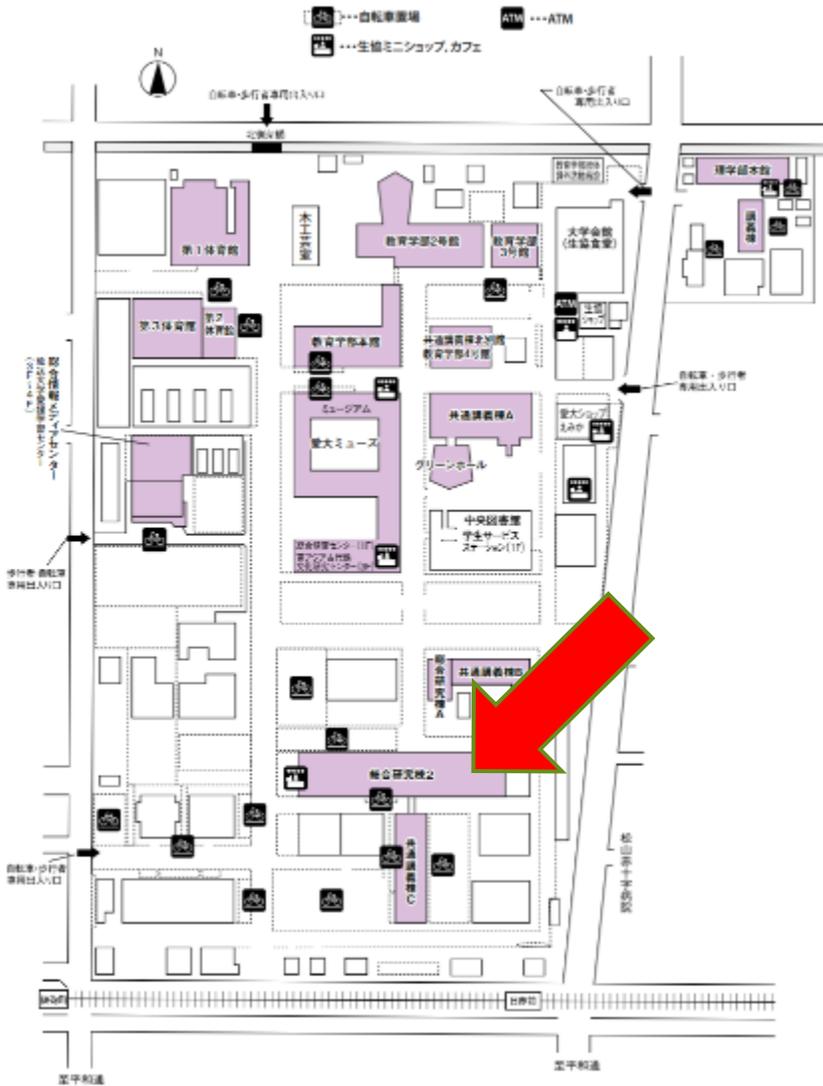
エアコンの設定



冷房時室温 : 28℃
暖房時室温 : 19℃

愛媛大学のエネルギー管理標準による

総合研究棟

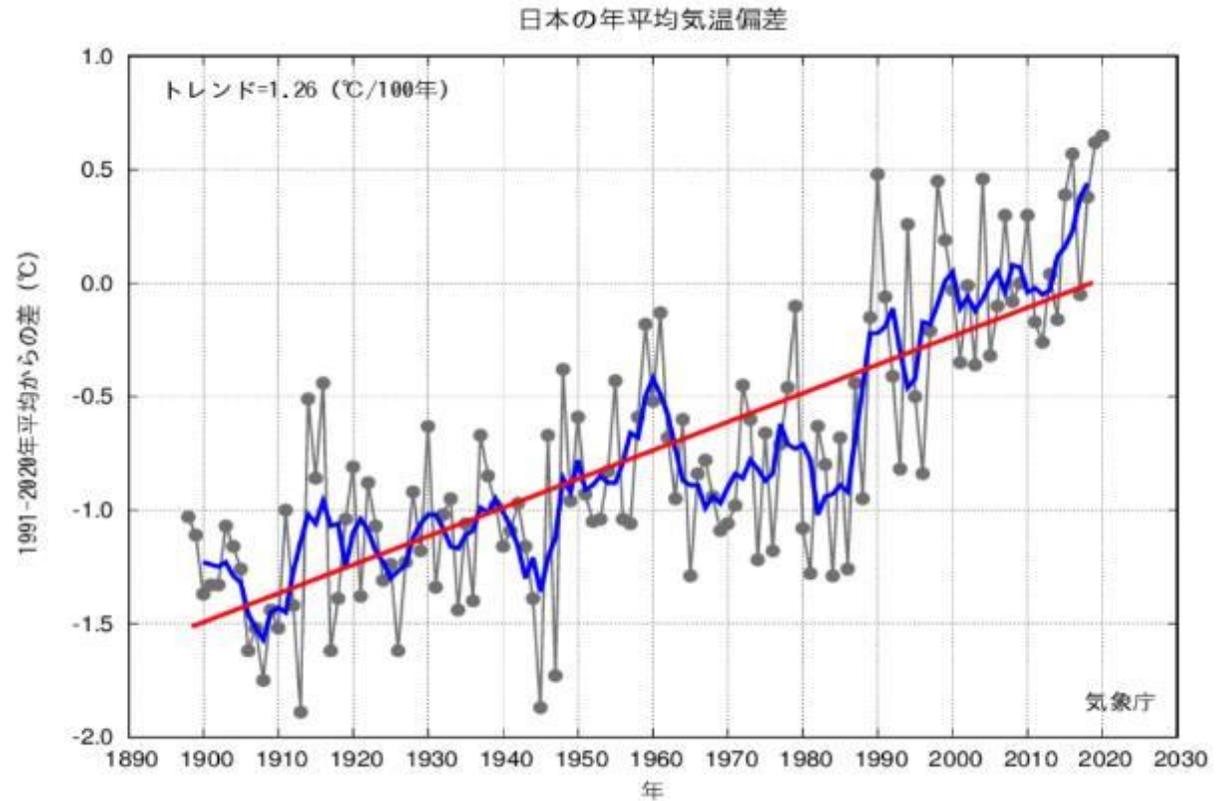


総合研究棟2（沿岸環境科学研究センター）の冷房が正常に作動しておらず利用に支障をきたしているとの意見

熱中症防止

マスク着用による体温上昇
近年の気温上昇

学業への集中



要望 総合研究棟2（沿岸環境科学研究センター）

- ①学生の健康面への影響のみならず、研究室内では多様な生物試料を取り扱っているため、その方面への影響も懸念される。いずれにしても、正確な研究のためには、常時適切な室温であることが望ましいが、夏季はそのようになっていない。
- ②近年このような状況が継続しているということは、センターの経費で対応できる範囲ではもはやなくなっているのではないかと思われる。大学全体として考える段階ではないかと思われる。

要望 図書館

①近年このような状況が継続しているということは、沿岸環境科学研究センターと同様に図書館の経費で対応できる範囲ではもはやなくなっているのではないかとと思われる。大学全体として考える段階ではないかとと思われる。

大変な費用を要するお願い
とは存じますがご検討のほど
よろしくお願いいたします。

